

令和7年7月

定例教育委員会会議録

十日町市教育委員会

令和7年7月定例教育委員会会議録

1 開催日時、会場

令和7年7月25日（金） 13時30分～14時55分
川西庁舎 4階 第1研修室

2 出席

渡辺正範教育長、浅田公子委員、廣田公男委員、川崎正男委員、小堺沙織委員

3 説明のため出席した者

教育文化部長（滝沢直子）、教育文化部副参事（鈴木政広）、教育総務課長（玉村浩之）、
学校教育課長（渡邊正文）、指導管理主事（長谷川成生）、生涯学習課長（樋口具範）、
スポーツ振興課長（数藤貴光）、文化財課文化財保護係長（春川祐二）、森の学校キョ
ロ副館長（小海修）

4 会議の内容

（1）会議録署名委員の指名

署名委員：小堺委員、川崎委員

（2）報告事項

① 共催・後援等報告

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

各担当課長

- ・資料に基づき説明

② 報告第1号 「新しい十日町市立中学校をつくる検討会（仮）」の委員選任及び会議
日程等について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

鈴木教育文化部副参事

- ・資料に基づき説明

川崎委員

- ・22ページ、検討会の会議日程の第3回、①の資料説明で「学校施設整備のモデルケ
ースと費用比較」とあるが、この学校施設整備のモデルケースというのはどういうこ
とを示しているのか。また、費用比較とあるが、何と何を比較するのか。

鈴木教育文化部副参事

- ・今、学校のスタイルには大きな流れがあり、通常の教室と特別教室がある形と、教
科ごとに教室を設置して、そこに生徒たちが回るという形がある。実際に県内で教科
ごとに教室を設置している学校があり、そうすることによって教室の有効利用をして
いる。あと、多目的ホールや多目的スペースを広く使っているところもある。もう一

つは、今、ICTを積極的に授業の中で使っているのも、使い勝手のよい学校の造りがあると聞いている。そういうことも研究しながら、先々を見据えた学校づくりを考えていきたいと思っている。あと、費用比較だが、一番考えなければならないのは、新しいものを新しいところに造ったほうがよいのか、今ある既存のものを造り替えて造ったほうがよいのか、改築して造ったほうがよいのか、大きくはそのあたりの費用対効果になってくると思う。造り替える場合、どこの中学校も大体昭和50年代に造ったものがほとんどであり、40年近く経過していて、今改築の時期に来ている。この改築の時期に長寿命化をして今後40年使うのか、もしくは新しく造って今後80年使うのか、そういうところの費用対効果も考えながら造っていくことになると思う。

廣田委員

・12月ぐらいからシビアな検討に入っていくわけだが、地域から3人ずつ出ているが、地域の人はその3人に全権委任で、どのような案を出しても地域は賛成するとあらかじめ言ってくればよいが、この3人の負担がすごく重くなると大変だと思う。本当は、会議ごとにこの3人が地域に帰って、今こういう検討をしていると情報提供し、みんなの意見を聞いて、次の会議に来ればよいと思うが、なかなか大変だと思う。毎回は大変なので、全体の中で2回くらいあると、地域の人も新しい案を受け入れやすくなると思う。

鈴木教育文化部副参事

・地域自治組織連絡協議会にも臨時会を開催するなどして、検討状況を説明したいと思っている。会議ごとに、次回やる内容を資料も出しながらあらかじめお知らせし、皆さんに一旦持って帰ってもらい、意見をある程度吸い上げてきてもらって次の回で発表してもらうような仕組みを考えている。

渡辺教育長

・委員の皆さんは、地域を背負うのではなく、一市民として自分の考えを表明するのであり、地域に毎回確認を取って発言したりするのはやっていけない。基本的にはそれぞれが市民の立場、保護者の立場、地域の立場でそれぞれの思いがあるので、その立場での意見表明なり、あるいは考え方を展開するということになる。これは地域のことを決める会でなく、十日町市の中学校をどうするかということをみんなで考える会である。意見をいただきながらプランを教育委員会としてまとめていく会であり、地域のことを取りまとめる会ではないので、そこを間違えないように我々もしていかなければならない。基本的には委員の皆さんは、その地域に住んでいる一市民として参加をしていただく。ただ、当然地域の皆さんとの調整も必要だし、そういう考えの方も当然いることから、それはきちんとしていただくのはよいと思う。その中で、いろいろな意見をいただきながら、自身の考えもある程度まとめながら出ていただく。それが非常に大事だと思う。ただ、それを義務化することになると、大変なので、そこはフレキシブルに対応するようお願いをしている。

(以上の質疑の後了承した)

③ 報告第2号 十日町市学校医及び学校薬剤師の委嘱について

渡辺教育長

・事務局の説明を求めた。

渡邊学校教育課長
・資料に基づき説明

(特に質疑なく了承した)

④ 報告第3号 十日町市・津南町結核対策委員会委員の委嘱について

渡辺教育長
・事務局の説明を求めた。

渡邊学校教育課長
・資料に基づき説明

廣田委員
・この十日町市・津南町結核対策委員会設置要綱というのは、市の要綱か。市と津南町で同じ要綱を設置しているのか。

渡邊学校教育課長
・市と津南町の要綱で、平成17年に整備されている。平成17年4月1日から施行となっている。第1条に、「学校における結核対策に計画的に取り組んでいくため、十日町市教育委員会及び津南町教育委員会は合同で十日町市・津南町結核対策委員会を設置する」と書かれている。

(以上の質疑の後了承した)

⑤ 報告第4号 十日町市食物アレルギー対応検討委員会委員の委嘱について

渡辺教育長
・事務局の説明を求めた。

渡邊学校教育課長
・資料に基づき説明

(特に質疑なく了承した)

⑥ 報告第5号 十日町市通学路交通安全推進会議委員の委嘱について

渡辺教育長
・事務局の説明を求めた。

渡邊学校教育課長
・資料に基づき説明

(特に質疑なく了承した)

⑦ 報告第6号 十日町市地域クラブ活動推進委員会委員の委嘱について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

渡邊学校教育課長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑なく了承した)

⑧ 報告第7号 十日町市コミュニティ・スクール推進協議会委員の委嘱について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

渡邊学校教育課長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑なく了承した)

⑨ 報告第8号 十日町市スポーツ推進審議会委員の任命について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

数藤スポーツ振興課長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑なく了承した)

(3) 協議事項

① 川西地域小学校の再編について

渡辺教育長

- ・事務局の説明を求めた。

鈴木教育文化部副参事

- ・資料に基づき説明

浅田委員

- ・34ページの一冊下、上野小学校では特段の動きはないということだが、具体的に3校が合流する時期というのは決めているのか。

鈴木教育文化部副参事

- ・時期や場所について、全然話し合っていない。

川崎委員

・資料の12ページの3段落目に「今回、各小学校の保護者代表が集まった際、各地域の意向を各地区振興会の方へ提言する事になりました」と書かれている。約2ヶ月前にこのような話が出ていたわけだが、それ以降上野小学校ではどのような動きになっているかを把握しているか。

鈴木教育文化部副参事

・全然動きはない。川西地域振興会も全然動きがない。今のところ何の動きもない。

川崎委員

・上野小学校のほうで動きがない状態だが、教育委員会としては今後1校として考えていくという話を進めていきたいということか。

鈴木教育文化部副参事

・そのとおり。これから話をしていきたい。

(以上の質疑の後了承した)

(4) 議決事項

①議案第1号 十日町市指定文化財の解除について

渡辺教育長

・議案第1号を上程し、事務局の説明を求めた。

春川文化財課文化財保護係長

・資料に基づき説明

(特に質疑なく、全員挙手で決定した)

②議案第2号 十日町市登録地域文化財の解除について

渡辺教育長

・議案第2号を上程し、事務局の説明を求めた。

春川文化財課文化財保護係長

・資料に基づき説明

(特に質疑なく、全員挙手で決定した)

5 その他

(1) 8月の主な行事予定について

・資料に基づき説明

(2) 次回定例教育委員会の開催日時

- ・8月定例会 8月29日(金) 15時45分から開催することを確認した。
- ・9月定例会 9月26日(金) 10時30分から開催することを確認した。

以上で、14時55分に渡辺教育長が閉会を宣言した。

以上の会議録に誤りがないことを認め、ここに署名する。

会議録署名委員

会議録署名委員

会 議 書 記